

KDR-1200

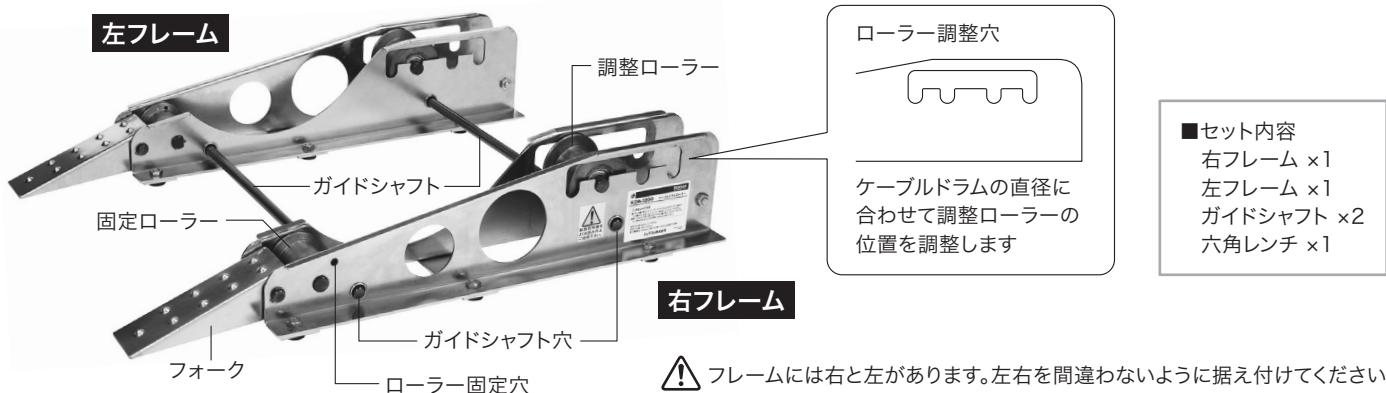
ケーブルドラムローラー 取扱説明書

このたびは、デンサン ケーブルドラムローラーをお買上げいただきありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、指示に従って正しく使用してください。お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

⚠ 安全上のご注意

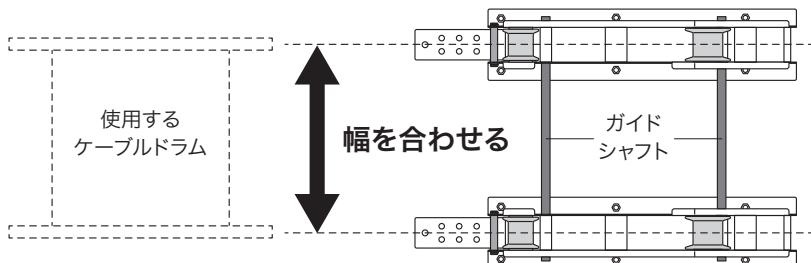
- 本製品は、ケーブルドラムからのケーブルの引き出しを目的としています。その他の用途には使用しないでください。
- ご使用前に損傷部分、または不具合がないかを確認し、異常がある場合は使用しないでください。異常があったまま使用しますと、重大な事故の原因になる恐れがあります。
- 改造したり、分解したりしないでください。重大な事故の原因になる恐れがあります。
- 子供に触れさせないでください。
- ドラムの乗せ降ろしは、固定ローラーのシャフト上にあるローラー固定穴に付属の六角レンチを差し込み、ローラーを固定してから行ってください。
- 重いドラムや、外周に傷のあるドラムは、乗せ降ろしがスムーズにできない場合があります。作業の際は、十分にご注意ください。
- ドラムの質量が300kgを超えると、1人では引き出せないことがあります。その場合は、2人以上で作業をしてください。

各部の名前



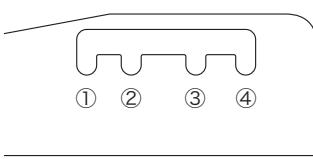
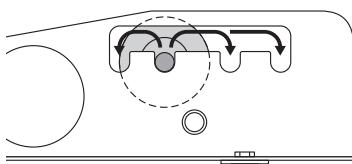
本体の準備 ①

- ①ガイドシャフトをフレームのガイドシャフト穴に通し、左右のフレームがずれないようにする
- ②ケーブルドラムの幅に合わせて、左右のフレームの幅を調整する



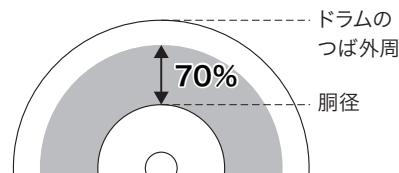
本体の準備 ②

ケーブルドラムの直径に合わせて、調整ローラーの位置を調整する



ドラム径	ローラー位置
φ400～φ 550	①
φ550～φ 750	②
φ750～φ 950	③
φ950～φ1150	④

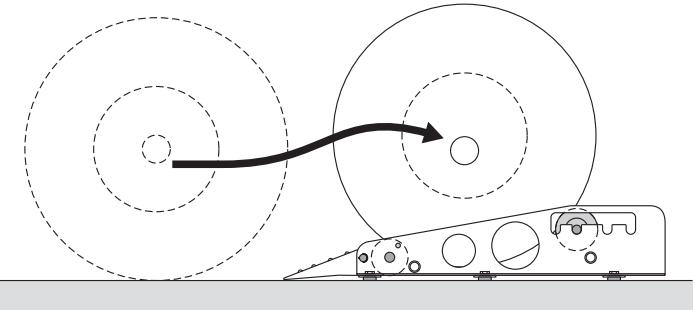
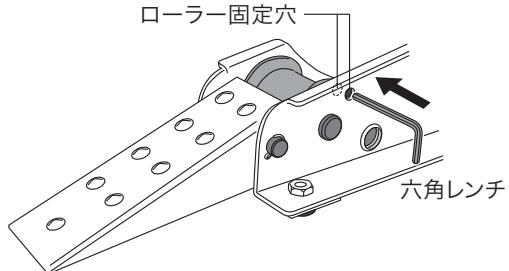
⚠ ローラー位置は、ケーブルがドラムのつば外周と胴径の間におよそ70%巻いてある状態での参考値です。
外周付近まで巻いてある場合は、ケーブルがケーブルドラムローラー本体に干渉するおそれがありますので、ローラー位置を小径側に移すなどして、調整してください。



ケーブルドラムを乗せる

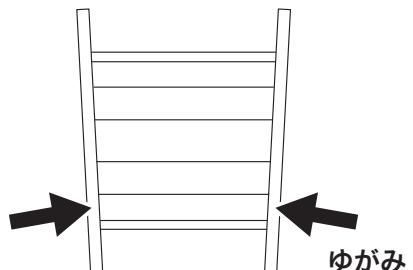
ケーブルドラムを転がして、フォークの側から乗せる

⚠ ドラムを乗せる際は、固定ローラーのシャフト上にあるローラー固定穴に付属の六角レンチを差し込み、ローラーを固定してから行ってください。
(フレームとローラーの両方にあるローラー固定穴を、六角レンチで貫いて固定します)



ドラムの方向は、あらかじめ下記項目「ケーブルを引き出す」を参考にして、正しい方向に乗せてください。

⚠ 割れやゆがみの大きいドラムは、本器に乗せてもうまく回らないことがあります。

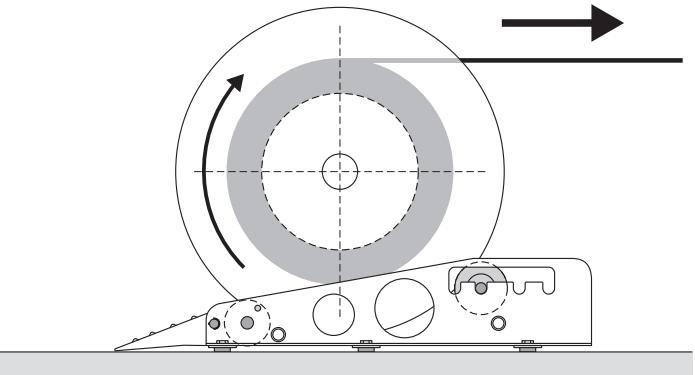


ケーブルを引き出す

右図の方向にケーブルを引き出す

ローラー固定穴の六角レンチを取りはずし、ローラーの固定を解除してから、右図を参考にケーブルを引き出してください。

⚠ ドラムを降ろす際も、乗せる際と同様に、ローラーを固定してから行ってください。



保守点検

- 各ローラーのベアリング部は、1カ月ごとに油をさしてください。

仕様

- サイズ: 幅150×長さ820×高さ177mm(本体片側)
 - 質量: 19kg(合計質量)
 - 適用ドラム径: $\phi 400 \sim \phi 1150\text{mm}$
 - 適用ドラム幅: 300~600mm
 - 最大積載能力: 500kg
- (注)記載の最大積載能力は、ケーブルドラムの変形、ひずみ、割れなどにより、小さくなる場合があります。